

前復興大臣 田中かずのり 自民党・国政報告 318号

衆議院議員田中和徳事務所
TEL:03-3508-7294
FAX:03-3508-3504
<http://www.tanaka-kazunori.com>
E-mail:k-tanaka@kamome.or.jp



新年あけましておめでとうございます

旧年中は、皆様より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

我が国は今、新型コロナウイルス感染症により、非常事態を迎えています。国民の命と生活を守るため、田中和徳は今年も全力で頑張ります。

第3次補正予算を閣議決定

1月18日より通常国会が開会されます。最優先で審議する令和2年度第3次補正予算（歳出総額：約21.8兆円）案が決定されました。

緊急の新型コロナ対策の医療支援、経済・雇用対策を実行するための予算です。

第3次補正予算① 主な医療支援対策

| | | |
|----------------|----------|---|
| 地方自治体への臨時交付金 | 1兆5000億円 | 地方自治体の医療体制と経済を支えるため、幅広い用途に使える臨時交付金を支給する |
| 地方自治体への緊急支援交付金 | 1兆1763億円 | 病床や軽症者用宿泊施設の確保をはじめ、地方自治体の医療体制の充実強化を図る |
| ワクチンの接種促進と開発 | 7404億円 | 安全なワクチン接種体制の整備を進め、国産のワクチンや治療薬の開発を促進する |
| 医療・介護施設の感染防止対策 | 2530億円 | 医療機関や薬局、福祉・介護施設などで、新型コロナの感染拡大防止対策を支援する |
| 医療・介護施設の資金繰り支援 | 1037億円 | 経営が悪化した医療・福祉事業者に対して無利子・無担保の融資制度などを拡充する |
| 検査体制の拡充 | 672億円 | PCR検査などの検査処理体制を拡充する |

第3次補正予算② 主な雇用・経済対策

| | | |
|----------------------|----------|--|
| 中小企業などの 資金繰り支援 | 3兆2049億円 | 無利子・無担保の融資制度の拡充など、 中小企業の資金繰りを下支えする |
| 中小企業などへの 事業再構築補助金 | 1兆1485億円 | 中小企業などの新事業展開や業種転換などを 助けるため、補助金制度を新設する |
| 雇用調整助成金の 充実・強化 | 5430億円 | 雇用調整助成金を拡充し、雇用の維持を図る |
| 緊急小口資金の 特例貸与 | 4199億円 | 失業などで困窮状態になった方に対して、 無利子の小口金を貸与し、生活再建を促す |
| サプライチェーンの 強靱化支援 | 2225億円 | マスクや消毒用アルコール、石けんなど、 サプライチェーンを強化し、品不足を防ぐ |

第3次補正予算③ 新産業育成に向けた施策

| | | |
|-----------------------|--------|--|
| CO2削減に向けた 技術開発支援基金 | 2兆円 | 日本の二酸化炭素排出量を削減していくため、 基金を創設して革新的な技術開発を支援する |
| 大学ファンドの創設 | 5000億円 | 財政投融資5兆円の出資金とあわせて投資 ファンドを設立し、その運用益によって 大学の研究や若手人材の育成を支援する |
| マイナンバーカードの 普及促進 | 1336億円 | マイナンバーカードの臨時交付窓口の増設、 申請者への特典ポイントの付与などを通じて、 カードの普及とデジタル行政の促進を図る |
| 地方団体の デジタル基盤整備 | 1788億円 | 自治体などでデジタル行政の基盤を整備し、 国と自治体の情報システムの共通化を進める |
| ポスト5G、6Gの 研究開発支援 | 1400億円 | 我が国の経済発展と安全保障の観点から、 次世代の情報通信システムの開発を支援する |
| グリーン住宅ポイント 制度の創設 | 1094億円 | 省エネ性能の高い住宅を取得する人に対して、 商品や追加工事に利用可能なポイントを与える |

緊急事態宣言が再発令された現在、感染抑制対策を強力に進めます。
国民の健康と雇用や企業活動を守るため、田中和徳も懸命に頑張ります。